

傍聴の
ご案内

子ども・住まい・公共交通

安心のまちづくりを提言



ふなやま由美

6/17 (金) 代表質疑 午後1時半すぎから

アベノミクスの失敗と暮らし守る方策

■奥山市長は「社会保障の財源は、消費税増税しかない」との認識を改めよ
■トラブル続出のマイナンバー制度 ■認可保育所の整備と保育士の処遇改善を ■子ども医療費は、中学卒業まで完全無料に ■被災者の医療費・介護料の免除措置復活は、切実さを増している ■市民生活に根ざしたバス路線の再構築を ■学校給食は自校方式を基本とせよ ■18歳選挙権の実施にあたって ■原子力に依存しない社会をめざせ



高見のり子

6/20 (月) 一般質問 午後2時以降予定

子どもの貧困の解決に本腰を

■社会問題化する子どもの貧困。市長に解決の決意を問う。全庁的な連携が不可欠 ■「仙台市子どもの生活実態調査」(8月実施予定)について ■妊娠期～出産後の生活支援、就労支援。それを担う保健師の拡充を ■就学援助の対象を拡大せよ ■「子ども食堂」へ財政支援、場所の提供、ネットワーク構築など求める



嵯峨サダ子

6/21 (火) 一般質問 午後2時以降予定

住宅セーフティネットを確保・拡充せよ

■国の「住生活基本計画」は、大きく後退。市長は、国に意見せよ ■被災者の住まいの再建に最後まで責任を ■市営住宅は、応募倍率60倍以上。絶対的に不足している ■公営住宅の入居対象を狭める方針(収入要件など)は、撤回せよ ■民間賃貸住宅をセーフティネットの一翼とし、低所得者向けの家賃補助制度をつくるべき ■住宅耐震化をすすめる方策